令和元年度事業シート

(一般会計・災害復旧費)

款	項	目	細目	事業名	所属	頁
11	1	3	2	漁港災害復旧事業	建設経済部 農林水産課	1
11	1	3	99	漁港災害復旧事業(繰越分)	建設経済部 農林水産課	3
11	2	1	2	土木施設災害復旧事業	建設経済部 都市建設課	5
11	2	1	99	土木施設災害復旧事業(繰越分)	建設経済部 都市建設課	7

予算科目 (款項目) 11 - 1 - 3

	事業シート(概要説明書)																		
	7	5算事業名	漁港災害復旧事業									事	業開始	開始年度 平成29年度					
	上位	拉施策事業名	_										担当誤	果名	農林	水産	課		
	柤	艮拠法令等	公共土	木旅	記 設災	害復旧事	業費国	国庫負	担法				係名	<u>.</u>	水産	振興	係		
		事務区分	Į Ė	治事	事務	□ ½	法定受	託事	務			1	作成責	任者	岡本	岳仁	ı		
	美	実施の背景	災害の	速や	かな行	复旧を図	り、もっ	て公	·共の福	祉を確保	呆する。								
	(何を	目 的 をどうしたいのか)	台風な	こどの)災害(により損	·壊し <i>†</i> :	:漁港	き、海 岸	≓保全施	設を復	夏旧する。							
	(対 象 (誰・何を対象に)	市営流る。	魚港	区域内	内の漁港	施設、	、海	岸保全	施設を	·対象。	とす	対象者数 32	女(全住 2789 ,			割合) %)		
			32709 八 <mark>100</mark> % 7 直接実施																
		実施方法	□ 業																
			□ 補	1年と日本日 日本 1月1日 日本 1月1)				
				資付(貸付	先 :) 🗆	その	他()		
						美内容 (:			事業費			活動指	標			
事業概要	(事業内容 ^(手段、手法など)	1式23壊4江東ステルスの1	灰浪 (東海) (東海) (東海) (東海) (東海) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京	港 5 XN=5 港 ブ港 PN アクラフィン	第二物揚 袋、砕る と浦船揚 夏防波堤 =1式	場災 石工A= 場場災害 (影響)	害復 =100 害復旧 •	旧工事 m2 旧工事 工事 網干場	復旧復旧復旧延りりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりり<l>りりりりりりり<td> 延長 延長 長L=4</td><td>をの復旧工 _=5.4m、; _=13.0m、 4.5m、東 事 復旧(</td><td>本体工 叩き C 防波堤</td><td>N=1式 C o 打 N=1式</td><td>、上音 設A=1 、消滅</td><td>66m2 ₹Bl</td><td>: _取</td></l>	延長 延長 長L=4	をの復旧工 _=5.4m、; _=13.0m、 4.5m、東 事 復旧(本体工 叩き C 防波堤	N=1式 C o 打 N=1式	、上音 設A=1 、消滅	66m2 ₹Bl	: _取		
	(関連事業																	
			R元:	年度		(予算)	H30	年度	Ę ((決算)	H2	29年度 (決算)	H2	8年度	()	快算)		
		事業費合計			0	千円			, 047	千円		14, 029	千円				千円		
コスト	事業費	事業費内訳 H30年度	1 浜 7 2 天 7 3 天 7 4 江 9	面漁 面漁	港 ブ 港 勇	育二物揚 ド浦船揚 東防波堤 ト舟付西	場災 災害	害復 復旧	旧工事 工事	Ī	旧工	968, 7 972, 0 1, 123, 2 事 982, 8	000円 200円						
	人	担当正職員	0.0	人	0	千円	0.5		2, 801	千円	0.5	人 2,801	千円		人	0	千円		
	件 費	臨時職員等	0.0	人		千円		人		千円	-	人	千円		人		千円		
	貝	人件費合計	0.0	人	0	千円	0. 5		2, 801	千円	0. 5	人 2,801	千円	0.0	人	0	千円		
									16, 830	千円			0	千円					
		国県支出金	田旧-	上山	Α Λ-	千円				千円			千円				千円		
国際支出金の内容							, 900	千円			千円				千円				
以	1 ///					千円		- 1	562	千円			千円			千円			
内	訳	その他特財	その	也特	財の四	内容 市富	L 営漁港	整備					1						
		一般財源			0	千円			4, 386	千円		16, 830	千円	0 千円					
		財源合計			0	千円			6, 848	千円		16, 830	330 千円 0 千円						

事業番号

予算科目 (款項目) 11 - 1 - 3

	事業シート(概要説明書)												
	予算事業名	漁港災害復旧事業			事	業開始年度 平	² 成29年度						
		【活動指標名】	(実績値/目標値)	単位	H30年度	H29年度	H28年度						
		-			/	/	/						
事業	活動実績				/	/	/						
事業実績					/	/	/						
120					/	/	/						
	単位当たりコスト		/										
事業	成果目標 (指標設定理由等)												
成		【成果指標名】	(実績値/目標値)	単位	H30年度	H29年度	H28年度						
果	成果				/	/	/						
	(目標達成状況)				/	/	/						
					/	/	/						
車	自己評価 (担当課による評価)	□ 不要・凍結	□ 国・県・広域が実施		□ 要改善	☑ 現行	どおり・拡充						
事業の自己評価	今後の事業の 方向性、課題等	被災した漁港、海戸	学保全施設を速やかに	复旧す	る。								
	比較参考値 他自治体での類似 事業の例など)												
	特記事項												

予算科目 (款項目) 11 - 1 - 3

	事業シート(概要説明書)																
	予	算事業名	漁港災害復旧事業(繰越分)										事業開	始年度	: 平/	龙29 年	度
	上位	拉施策事業名	_										担当	課名	農	林水産	課
	根	艮拠法令等	公共土	木旅	起設災 署	害復旧事	業費国	国庫負	担法				係	名	水	産振興	係
	1	事務区分	v É	治导	事務	□ ½	上定受	託事	務				作成責	任者	岡	本岳仁	
	実	『施の背景				复旧を図											
	(何を	目 的 きどうしたいのか)				~23日の							きの被害 	子を復旧	1する	0	
		対象		市営漁港区域内の漁港施設、海岸保全施設を対象とす 対象者数(全住民に対する割合													割合)
	(誰・何を対象に)	ତ _°	る。 32789 人 (100 %)													%)
			☑ 直	고 直接実施													
		中 ***	□ 業務委託 又は □ 指定管理 (素託先又は 指定管理者)														
		実施方法	□ 補											 E体:)
				□ 貸付(貸付先:) □ その他()		
						(内容(事業費				指標	
事業概要	(}	事業内容 _{手段、手法など)}	39, 46 N=108 装工	 ・29年災市町漁第1号・2号・3号・4号・5号 浜荻漁港災害復旧合併工事 39, 467, 520円 1号 西防波堤:本体工 L=5.0m、上部工 L=5.0m、消波ブロック撤去仮置 N=108個、消波ブロック再据付 N=108個 2号 内防波堤:上部工 L=23.4m 3号 第二物揚場:本体工 L=4.7m、上部工 L=5.4m、舗装工 A=219.4㎡ 4号 第二岸壁:上部工(港外側) L=23.6m、上部工(港内側) L=20.1m、舗装工 A=52.8㎡ 5号 西船揚場:本体工 L=8.9m、舗装工 A=62.4㎡ ・29年災市町漁第6号・7号 浜波太漁港災害復旧合併工事 6,377,760円 6号 南防波堤:上部工 L=5.2m 7号 南護岸:本体工 L=8.4m 													
	(1	関連事業 ^{同一目的事業等)}		2 110000 1 1 1													
			R元:	年度		(予算)	H30)年度		(決算)	H2	9年度	(決算)	H	28年	度()	夬算)
		事業費合計			0	千円			846	千円		14, 02					千円
コスト	事業費	事業費合計 0 千円 事業費内訳 H30年度 • 29年災市町漁第1号・2号 39,467,520円 • 29年災市町漁第6号・7号													-		
	人	担当正職員	0.0	人	0	千円	0.5	人	2, 801	千円	0.5	人 2,80	1 千円	3	人	0	千円
	件	臨時職員等		人		千円		人		千円		人	千円		人		千円
	費	人件費合計	0.0	人	0	千円	0. 5	人	2, 801	千円	0. 5	人 2,8	1 千円	0.0	人	0	千円
		総事業費			0	千円		48	3, 647	千円		16, 83	0 千円	3		0	千円
		国県支出金				千円			976	千円			千円	3			千円
			国県	支出	金の内	内容温泡	き施設 「				国庫負	担金	1				I
財	掠	地方債				千円	<u> </u>		400	千円			千円	_			千円
戊	訳	その他特財	7.01	1h #+	H소리	千円	 当海 :#		585 * * **	千円 (巛宝#		八十二人	千円	j			千円
"	3 D/ C	 一般財源	ての1	巴特	<u>対の</u> り	内容 市営 千円	5 洪冷		事業 3,686	(災害犯 千円	夏旧)		30 千円	1		0	千円
		財源合計			0	千円			3, 666 3, 647				30 千円				千円
		州州口司			U	ТП		40	J, U4/	ТП		10, 0	ייין דין	J		U	

事業番号

予算科目 (款項目) 11 - 1 - 3

	事業シート(概要説明書)												
	予算事業名	1	事業開始年度	平成29年度									
		【活動指標名】	(実績値	/目標値)	単位	H30年度	H29年度	H28年度					
		-				/	/	/					
事業	活動実績					/	/	/					
事業実績						/	/	/					
426						/	/	/					
	単位当たりコスト		/										
事	成果目標 (指標設定理由等)												
事業成		【成果指標名】	(実績値	/目標値)	単位	H30年度	H29年度	H28年度					
果	成果					/	/	/					
	(目標達成状況)					/	/	/					
						/	/	/					
事	自己評価 (担当課による評価)	□ 不要・凍結		県・広域が実施		□ 要改善	望 現行	うどおり・拡充					
事業の自己評価	今後の事業の 方向性、課題等	被災した漁港、海	岸保全施訂	没を速やかに	復旧す	ं ठे 。							
	比較参考値 他自治体での類似 事業の例など)												
	特記事項												

予算科目 (款項目) 11 - 2 - 1

	事業シート(概要説明書)																	
	7	予算事業名	土木	施設	災害	复旧事業	ŧ						事	業開始	台年度	平原	対16年	度
	上位	拉施策事業名	-										·	担当記	果名	都市	5建設	課
	村	艮拠法令等												係名	Ż	維持	 手係	
		事務区分	v É	治	事務	□ 3	法定受	託事	務				11	成責	任者	鈴才	-	雄
	ᢖ	実施の背景			然現象 対応を	象に起因し そ行 う 。	って被ジ	炎した	-公共土	上木施設	につい	て、耳	i度災 [:]	害や被	8害の拡	大を	防止す	るた
	(何を	目的 をどうしたいのか)		被災した道路や河川等の公共土木施設を復旧する。														
		対象	市	市民(道路利用者、河川流域住民)									×	付象者	数(全住	民に	対する	割合)
	((誰・何を対象に)												3	2789 .	人 (100	%)
			v i															
		中 ***	☑ ≸	————————————————————————————————————														
		実施方法	□ネ											ミ施主)
				□ 貸付(貸付先:) □ その他()
			事業内容(箇条書き)													活動	指標	
事業			小規	小規模被災箇所の復旧 0											小規模を で復旧す		所を修	繕料
木概要						目申請で必 量業務委						, 609)	千円				
	(事業内容 ^(手段、手法など)				こした災 道路3箇		日工	事の実	ミ施	6	, 760)		被災箇所 で復旧す		害復旧	事業
													千円					
	道路橋梁維持補修事業、河川維持補修事業																	
	((同一目的事業等)																
			R元	年度	Ę	(予算)	H30	年度	Ę	(決算)	H2	9年原	隻 (》	夬算)	H2	8年月	隻 (決	央算)
		事業費合計			0	千円		8,	369	千円		32,	527	千円		35,	483	千円
	事	事業費内訳																
	業		,		. / C & * :	=== 1 000	m	- -	4 世	/ F && =C \	c 7co	- m	(10.00	^7 - 7 m	D11-65	· 4+ 5		
コス	費	H30年度	測重多	き計料	∤(5固)	所)1,609	十円、	上 事	請貝賀	(5固肝)	6, 760	十円	(10, 20)/十円	KIIこ科	:越)		
\ 																		
•		担当正職員	1. 5	人	8, 403	千円	1. 7	人	9, 523	千円	0.8	人	4, 202	千円	0. 7	人	3, 921	千円
	件	臨時職員等	0.0	人		千円	0.0	人		千円		人		千円		人		千円
	費	人件費合計	1.5	人	8, 403	千円	1. 7	人	9, 523	千円	0.8	人	4, 202	千円	0. 7	人	3, 921	千円
		総事業費		8,	403	千円		1.	7, 892	千円		36,	729	千円		39,	404	千円
						千円		4	, 508	千円		9,	091	千円		19,	456	千円
		国県支出金	国県	支出	金の	内容 公共	大土大	施設	炎災害	復旧事	業費国	庫負	担金					
則	វ源	地方債			0	千円		2	, 200	千円		4,	500	千円		9,	600	千円
	, =n	その他特財	千円 千円							0	千円			0	千円			
\ \	訳		その		財のI				1 101	~ =			0 100				0.42	
		一般財源			, 403	千円												
財源合計			8,	, 403	千円		1.	7, 892	千円		3(0, 729	十円		38	, 404	十円	

予算科目 11 - 2 - 1 (款項目)

	事業シート(概要説明書)													
	予算事業名	土木施設災害復旧事	業		事	業開始年度 平	成16年度							
		【活動指標名】	(実績値/目標値)	単位	H30年度	H29年度	H28年度							
		-			/	/	/							
事業	活動実績	小規模被災箇所を修繕	終料で復旧する	箇所	0 / 0	93 / 93	25 / 25							
実績		被災箇所を災害復旧事	事業で復旧する 	箇所	5 / 5	10 / 10	6 / 6							
					/	/	/							
	単位当たりコスト	工事請負費	4,163	4,862										
事	成果目標 (指標設定理由等)	のために迅速な対応が	災害復旧事業は、被災した公共土木施設を速やかに復旧させ、再度がために迅速な対応が求められる。そのため、災害査定にて復旧がた、早期の工事発注を行う。(現年災の地方債起債充当率は100%だが ・う)											
業成		【成果指標名】	(実績値/目標値)	単位	H30年度	H29年度	H28年度							
果	成果 (目標達成状況)	被災した年度内にエ	事発注を行う	箇所	5 / 5	10 / 10	6 / 6							
					/	/	/							
					/	/	/							
事	自己評価 (担当課による評価)	□ 不要•凍結	□ 国・県・広域が実施		□ 要改善		どおり・拡充							
・業の自己評価	今後の事業の 方向性、課題等	め、職員にかなり負決まった職員が長時る。また、予算面で 期工事発注が必要と 維持係の通常業務	業務量を予定すること 担となる。災害査定 間残業することがなり は起債充当率が過年分 なる。 も並行して行わなくて 別外勤務も増えてしま	までの いよう とな はなり	間、ほぼ毎日係を超えて共ると下がって	時間外勤務と 同で事務に取 しまうため、 災害の発生件	:なるため、 双り組んでい 現年での早							
	比較参考値 他自治体での類似 事業の例など)													
	特記事項	小規模な被災個所のたため、事業費が0。)復旧を行う修繕料にる となっている。	おいて	は、道路橋梁	柴維持補修事業	くなっている。							

予算科目 (款項目) 11 - 2 - 1

	事業シート(概要説明書)																				
	7	予算事業名	土木	施設	災害復	复旧事業	(繰	越分	·)				事	事業開始年度			龙16年	度			
	上位	拉施策事業名	_											担当記	果名	都市	市建設	:課			
	村	艮拠法令等												係名	3	維持	寺係				
		事務区分	☑ É]治	事務	□ ½	法定受	託事	務				11	成責	任者	鈴っ	木 一	雄			
	ᢖ	実施の背景	異常な天然現象に起因して被災した公共土木施設について、再度災害や被害の拡大を防止するため、迅速な対応を行う。																		
	(何?	目 的 をどうしたいのか)	被災した道路や河川等の公共土木施設を復旧する。																		
		対 象	市民(道路利用者、河川流域住民)									文	付象者	数(全位	主民に	対する	割合)				
	((誰・何を対象に)											3	2789	人 (100	%)				
			v i	1接3	実施																
		実施方法	☑ 牚	 ☑ 業務委託 又は □ 指定管理 (^{委託先又は} 測量業者、土木工事業者)																	
		文 旭刀丛	□ネ	≢助₃	金(🗆	直接□	間接) (補助党	ŧ			Э	ミ施主	体:)			
				□ 貸付(貸付先:) □ その他()			
			事業内容(箇条書き) 事業費									美費			活動	指標					
事業						こした災 道路6筐		日工	事の実	ミ施	28	3, 00	1								
概要		車業山家												千円							
		事業内容												千円							
														千円							
				千																	
			首路	香沙	維持初	邮修事業	≣ 河」	川維:	持補修	事業				円							
	(関連事業 ^{〔同一目的事業等〕}	道路橋梁維持補修事業、河川維持補修事業																		
			R元			(予算)	H30			(決算) ———	H2		变 ()				度(注				
	-	事業費合計		10,	207	千円		28,	, 001	千円		32,	527	千円		35,	, 483	千円			
	事	事業費内訳																			
⊐	業	H30年度	工事請	負費	(9箇戸	所)28,00)1千円														
コス	貝																				
۲																					
	<u>ال</u>	担当正職員	0.5	人	2, 801	千円	0.3	人	1, 681	千円	0.8		4, 202	千円	0. 7	人	3, 921	千円			
	件 費	臨時職員等	0.0	人		千円	0.0	人		千円		人		千円		人		千円			
		人件費合計	0. 5		2, 801	千円	0. 3		1, 681	千円	0.8		4, 202		0. 7		3, 921	千円			
		総事業費 ──────			008	千円			9, 682	千円			729	千円			, 404	千円			
		国県支出金			634	千円	<u> </u> 		, 698 L ((() = 1	千円	* 弗 🗆		091	千円		19	, 456	千円			
	+ 27≖	地方債	四乐.	又正	金のP	内容 公 _年 千円	<u>≒⊥∧</u> 		· 800 , 800	タロ争 ラ 千円	東国		. 500	千円		Q	, 600	千円			
以	才源			千円 千円 千円								٠,	0	千円		- 3	000	千円			
内	引訳	その他特財	その	也特	財の内					111				, 13			J				
		一般財源			374	千円	3,184 千円					2	3, 138	千円		1	0, 348	千円			
		財源合計		13.	008	千円	· ·					36,729 千円									

予算科目 (款項目) 11 - 2 - 1

	事業シート(概要説明書)													
	予算事業名	土木施設災害復旧	事業(繰越分)		事	業開始年度 平	² 成16年度							
		【活動指標名】	(実績値/目標値)	単位	H30年度	H29年度	H28年度							
		-			/	/	/							
事業	活動実績	小規模被災箇所を修	繕料で復旧する	箇所	0 / 0	93 / 93	25 / 25							
未実績		被災箇所を災害復旧	事業で復旧する	箇所	9 / 9	10 / 10	6 / 6							
帜					/	/	/							
	単位当たりコスト	工事請負費	/ 箇所数	千円	4,029	4,163	4,862							
事	成果目標 (指標設定理由等)	のために迅速な対応	被災した公共土木施設を が求められる。そのため、 を行う。(現年災の地方(. 災害	査定にて復旧が	「可能となった」	施設について							
業成		【成果指標名】	(実績値/目標値)	単位	H30年度	H29年度	H28年度							
果	成果 (目標達成状況)	被災した年度内にこ	工事発注を行う	箇所	9 / 9	10 / 10	6 / 6							
					/	/	/							
					/	/	/							
事	自己評価 (担当課による評価)	□ 不要•凍結	□ 国・県・広域が実施		□ 要改善	☑ 現行	どおり・拡充							
業の自己評価	今後の事業の 方向性、課題等	め、職員にかなり1 決まった職員が長いる。また、予算面期工事発注が必要 維持係の通常業務	業務量を予定すること 負担となる。災害査定 時間残業することがなり では起債充当率が過年 となる。 も並行して行わなくて 間外勤務も増えてしま	までの いよう 災とな はなり	間、ほぼ毎日係を超えて共ると下がって	時間外勤務と 同で事務に取 しまうため、 災害の発生件	:なるため、 双り組んでい 現年での早							
	比較参考値 他自治体での類似 事業の例など)													
	特記事項													